

<令和3年度 地球温暖化対策実行計画の施策実施状況の公表について>

地球温暖化対策の推進に関する法律第21条第15項の規定に基づき、岩手沿岸南部広域環境組合の地球温暖化対策実行計画の施策実施状況を以下のとおり公表します。

令和4年8月1日

岩手沿岸南部広域環境組合
管理者 釜石市長 野田武則

1. 温室効果ガス排出量

年 度	温室効果ガス排出量	前年度比	目標年度比
平成28年度(基準年度)	19,359 t (CO2)	100.56%	105.26%
平成29年度	20,378 t (CO2)	105.26%	110.80%
平成30年度	23,062 t (CO2)	113.17%	125.40%
令和元年度	22,364 t (CO2)	96.97%	121.60%
令和2年度	19,546 t (CO2)	87.40%	106.28%
令和3年度	19,242 t (CO2)	98.44%	104.63%

目標年度(令和3年度)温室効果ガス排出量=18,391 t (CO2)

※平成28年度(基準年度)の5%削減を目標

◀ 結果 ▶ 温室効果ガス排出量の低減に努めたものの、令和3年度においても目標年度の数値を達成することが出来ませんでした。

2. エネルギー使用量の目標達成状況

【前年比】

種 別	平成28年度 (基準)	平成29年度	平成30年度	令和元年度
コークス (t)	1,641	1,742	1,693	1,590
A重油 (KL)	241	308	246	170
昼間電力(千kwh)	169	172	162	129
夜間電力(千kwh)	124	114	125	91
軽油 (L)	3,476	3,388	3,307	3,439

種 別	令和2年度	令和3年度	前年度比
コークス (t)	1,587	1,402	88.34%
A重油 (KL)	198	211	106.57%
昼間電力(千kwh)	169	146	86.39%
夜間電力(千kwh)	109	98	89.91%
軽油 (L)	3,354	3,242	96.66%

【 目標年度比 】

種 別	令和 3 年度 (目標)	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度
コークス (t)	1, 5 5 9	1, 7 4 2	1, 6 9 3	1, 5 9 0
A 重油 (KL)	2 2 9	3 0 8	2 4 6	1 7 0
昼間電力(千 kwh)	1 6 1	1 7 2	1 6 2	1 2 9
夜間電力(千 kwh)	1 1 8	1 1 4	1 2 5	9 1
軽油 (L)	3, 3 0 2	3, 3 8 8	3, 3 0 7	3, 4 3 9

種 別	令和 2 年度	令和 3 年度	目標年度比
コークス (t)	1, 5 8 7	1, 4 0 2	8 9 . 9 3 %
A 重油 (KL)	1 9 8	2 1 1	9 2 . 1 4 %
昼間電力(千 kwh)	1 6 9	1 4 6	9 0 . 6 8 %
夜間電力(千 kwh)	1 0 9	9 8	8 3 . 0 5 %
軽油 (L)	3, 3 5 4	3, 2 4 2	9 8 . 1 8 %

3. 温室効果ガス排出量削減の取り組みについて

令和 3 年度の温室効果ガス排出量は、ごみの搬入量の減少も影響し、令和 2 年度と比較して減少しました。

年 度	通常生活ごみ	災害ガレキ	合 計
平成 2 8 年度	3 1, 8 1 9 t	2 2 t	3 1, 8 4 1 t
平成 2 9 年度	3 1, 2 3 7 t	0 t	3 1, 2 3 7 t
平成 3 0 年度	3 0, 6 6 1 t	0 t	3 0, 6 6 1 t
令和元年度	2 9, 7 6 6 t	2 0 5 t	2 9, 9 7 1 t
令和 2 年度	2 8, 4 6 9 t	1 3 9 t	2 8, 6 0 8 t
令和 3 年度	2 7, 9 6 7 t	0 t	2 7, 9 6 7 t

エネルギー使用量 (バイオマス燃料使用の取り組み)

令和 3 年度は、前年度と同様に温室効果ガスの対策として、バイオマス燃料 (木質チップ) を使用しました。

コークス、A 重油、昼夜電力、軽油の全ての種別において、令和 3 年度の目標数値を達成することができました。

4. 今後の対応

バイオマス燃料等の効果的な活用を図り、更なる燃料等の節約に努めながらCO₂の削減に取り組んでまいります。